

寺から里へ
智眼

No.151号
平成27年1月1日
見徳山 智眼院
安楽寺
TEL 06 6856 3359
FAX 06 6856 1750
E-mail jyusyoku@anraku-ji.jp

「心新たに新年を」

昨年は災害の多い年でした。気候も人間も中庸がなくなって激しくなってきたような気がします。「天下和順」穏やかな年になりますように！。本年も、よろしくお願い申し上げます。

今年の干支は、乙未（きのと・ひつじ）の年。

「乙抄」は幼芽が伸びて上につかえて曲がった状態、またツバメの飛ぶ跡を示す象形文字。「若い」「末」の意から若い女性を「乙女」と言い、ツバメを「乙鳥」と言って春の季語になっている。十干の2番目。「抄」は呉音で「抄」は漢音。陰陽五行では「木」

「未」は木の枝がいくつも出ていく形。茂る様が原義で「未来・いまだ」の意。もう一つの語源は羊の象形文字。十二支の八番目。時刻は午後二時を指し、月は陰暦六月。陰陽五行では「土」に当て方角は南から三〇度西を指す。今年の恵方は「西南西」。

「乙」に因んで「礼」の字の旁(勹)。礼に関する諺を一つ、「財を先にし、礼を後にすれば民、利をむさぼる」。上に立つ者が、財を築くことを先にして礼儀・道徳を後にすると、下の者も利益追求に走り道徳がすたれる。「衣食足りて礼節を知る」。心して日を送りたいです。「乙鳥」が訪れ、幸せの鳥が羽ばたくような佳い年でありますように！。「未」「羊」に因んで「祥」は「祀り+羊」で出来た文字で、明るい兆しを示し、めでたいことを意味します。「羊頭狗肉」のような偽表示で人をだまし、振り込め詐欺が横行する社会ではなく、羊のような優しさがあふれる社会を築き、明るい「陽」の年にしていきたいですね。



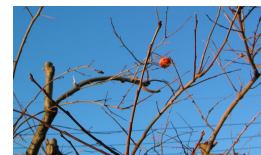
6月(6/26) 柿は実を付けすぎると余分な実を自ら落として減らします



7月(7/8) 残した実が青いが大きくなり始めます



11月(11/12) 職場体験の中学生と柿取りをしました。昨年は豊作で1000個ほど取れました



12月(12/26) 鳥(生き物)のために一つを残します。人間が独り占めしてはいけません。

＜柿＞ 豊作を祈る「成り木責め」 (右は昨年撮った写真です)

「成り木責め」とは、小正月に、柿の木に「成るか成らぬか、成らぬと切るぞ」と当主がナタや手斧で切る仕草をし、家人が「成ります、成ります」と応え、粥(小豆がゆ)を供える習俗で広く日本各地で行われています(いました)。『予祝儀礼』と呼ぶ習俗で、「豊作を約束」させる新年の行事です。その象徴となっている木が「柿の木」です。赤く稔る「柿」は秋の収穫を象徴する果樹です。さらに柿の木は燃えにくいので類焼を防ぐ防火帯になり、果実は免疫力を高め風邪の予防にもなる万能の力を持つ果実です。だから農家の庭には必ずと言っていいほど柿の木がありました。安楽寺でも数本の柿がありましたが、今では一本だけ残して毎年収穫をして「お十夜法要」のお供養にお持ち帰りいただいています。イギリスの人類学者フレーザー「金枝篇」に、マレーシアではマンゴーの木に、ヨーロッパでも果樹に同じ習俗が行われていたと記録され、中国明代の「汝南圃史」、北魏の「齊民要術」などにも果樹に対して同様の習俗があったことが記されています。新年(欧州では冬至)に豊作を祈るのは世界共通ですね。

第42回目 名刹巡り 10月25日(土) 無事終了 晴天に恵まれ、柴原を8:00にバス1台で出発。



先ず、粟生 光明寺へ。光明寺では紅葉が少しずつ始まっています。ここでは人手が少ないのか、案内も説明も無いので、自分たちで御影堂でお勤めして、法然上人が茶毘に付された故地で十念、参拝しました。次いで伏見 源空寺へ。



ご住職から、源空寺の変遷、堂宇修復のお話を伺いました。秀吉の念持仏の地蔵があり家康によって伏見城の堂宇が寄進された歴史もあり、大河ドラマの背景に思いを馳せました。2ヶ寺参拝後、烏丸鞍馬口の「閑臥庵」でお昼。本堂でおつとめして「普茶料理」をいただきました。余りのおいしさに「もっと友達を誘ったら良かった」という声も。



お昼を楽しんで、百万遍 知恩寺へ。執事長様が迎えてくださり、ご法話のあと、里帰りしていただいた安楽寺18世住職が享保2年に賜った「利劔名号」を掛けて、大念仏の数珠繰りをしました。「縁」の深さを感じて帰阪しました。

スマホで中継：安楽寺～シアトル：スカイプで 11月、永楽荘のSさんの十三回忌法要が本堂



で行われました。アメリカのシアトルに居られる娘さん・孫さん・ひ孫が参加出来なかったのが、日本のスマホとアメリカのパソコンとをスカイプで結んで、住職のおつとめが生中継されました。左の写真は、法要の時そばの机に置かれたスマホです。スカイプで久々に娘さん家族と会いました。亡くなられたおじいちゃんも孫・ひ孫の姿を見て喜ばれたのではないのでしょうか。

豊中仏教会 「涅槃会の集い」 2月16日(月)午後4:00～お茶会にて例年通り、安楽寺コーラス「ピース・ダーナ」が開会法要に出演します。今年は、法然上人800年大遠忌のイメージソング「いのちの理由」を歌います。今、練習の最中です(月一回第2火曜日にお稽古してます)。

太極拳を始めました。次回は1月26日(月) 1:30～です。



次回の五重相伝は平成29(2017)年に開きます。 五重・コーラス・太極拳：どなたでも参加出来ます。

写経会

お釈迦さんの縁日に合わせて下記の3回の予定です。
2月8日(日) 涅槃・写経会
4月5日(日) 花祭り・写経会
12月6日(日) 成道・写経会

どなたでも気軽にお越し下さい。

＜今月の掲示板＞

12月の標語
・幸せ加減はお湯加減
それぞれ違うあったかさ
・我行精進 忍従不悔
がぎょうしょうじん にんじゅうふげ
私の行は精進し 耐え忍んで
最後まで後悔しない

1月の標語

・旭日に迷いの雲を払う朝
・昨日はすんだ 明日はまだ
今日を大切に 明るく正しく 仲良く 生き抜こう

- 12月6日(日) 成道会(お釈迦様が悟られた月)写経会
- 11月22日(日)の予定 午後二時より お十夜法要 古式法要 (声明でつとめます)
- 十月十八日(日) 第44回名刹巡り
- 九月二十三日(水、秋分の日) お彼岸法要 午後二時より
- 八月十五日(土) 盆大施餓鬼法要 午後一時三十分より 昨年同様、東北支援の物産販売をします。
- 五月二十四日(日) 第43回名刹巡り二十五霊場巡り(二巡目) 二巡目の最後、四国(讃岐)に参拝します。
- 三月二十一日(土、春分の日) お彼岸法要 午後二時より
- 2月8日(日) 涅槃会(お釈迦様が亡くなられた月)写経会 安楽寺に伝わる「釈迦涅槃図」を公開します。
- 一月一日(木) 修正会(元旦のおつとめ) 午前十一時 お正月はご先祖さんに年頭の挨拶する日です。 家族揃ってお参りください。

今年(旧暦の元旦は2月19日です)の予定(旧暦の元旦は2月19日です) 当面、次のように計画しています。よろしくご予定下さい。